

北野小学校  
学校だより

松風

鷹栖町立北野小学校  
文責：教頭 尾中康裕  
第 6 号  
令和5年9月29日

## あいさつは何のため？

鷹栖町立北野小学校長 南山 夕子

やっと秋の気配が感じられる天気が多くなりました。暑すぎる、寒すぎるということを考えずにすむ気温の中にいると、落ち着いて様々なことに集中できるようになります。「読書の秋」「芸術の秋」というのもそういうことが由来なのかもしれません。学校は、3週間後の学芸会に向けての取組が進んでいるところです。この行事は、みんなで一つのものをつくっていく貴重な機会です。当日は、子どもたちの努力と成長を感じていただければ幸いです。

さて、今回の話題は「挨拶」についてです。

『あいさつがきれいな王様』という絵本があります。この物語では、毎日、朝から晩まで挨拶ばかりされていた王様が、「うるさい」という理由で国中での挨拶を禁止してしまうという出来事が描かれています。最終的には、王様がその大切さに気づき命令を撤回し、みんなが笑顔で挨拶を交わすようになるというストーリーとなります。

この物語は、実際にある教科書会社で道徳の教材として採用されています。道徳の授業においては、「あいさつの大切さ」について学ぶ一環として取り上げられているのでしょうか。

しかし、物語をよく読んでみると、挨拶を禁止した理由について、「いつもと同じ挨拶なんかしなくてもいい」という王様の言葉が登場します。この言葉から、王様の気持ちも理解できます。王様は、自分に向けられたたくさんの挨拶に「心」を感じなかったのかもしれません。確かに、機械的に決まり切った挨拶の言葉を口にすれば、みんなが幸せになるというわけではありませんね。

学校では、挨拶の重要性について日常的に指導しています。これは、人とのコミュニケーションを始めるための重要なスキルだからです。ただし、挨拶は本来強制すべきものではありません。日々の経験から、中には挨拶に会釈だけで応えたり、目は合わせるが口に出さなかったりする子どもたちもいます。しかし、どんな形であれ、少しでも反応があると心が温かくなります。子どもたちが理解できるように、人との心の繋がりを築く素晴らしいツールであることを伝えながら、挨拶の重要性について指導を続けていきたいと思えます。



## ご来校ありがとうございました

9月5日（火）から8日（金）にかけて9月の参観日を実施しました。お忙しい中ですが、多くの保護者の方にご参観いただきました。ありがとうございました。

## 避難訓練を実施しました

9月14日（木）は「災害発生時の安全確保・集団避難の要領を身に付けること」「冷静・沈着・敏速・安全に行動する心構えと態度を養う」ことを目的に避難訓練を実施しました。当日は、児童に予告しないで実施しましたが、落ちついて行動することができました。

あいことばは「お・か・し・も・す・き」です。

※「おさない」「かけない」「しゃべらない」「もどらない」「すばやい行動」「しっかり聞く」

## 学芸会について

学芸会に向けての取組を各学年、少しずつ始めています。今年の学芸会は、10月21日（土）に行います。コロナが5類になったことを受け、観客の人数については制限しない方向ですすめています。なお、観覧方法など、詳しい内容については、10月に入ってからPTAの「とんがりぼうし」に記載しお知らせします。内容を確認ください。

## 新刊本が入りました

先月、学校評価の保護者アンケートでお知らせしたように、残念ながら今年も読書に関する項目が一番評価が低い結果となりました。2学期に新刊本が77冊入りしましたので、たくさん手にとってさまざまな本を読んでほしいと思っています。



例えば、子どもたちのリクエストで購入した『こんにちは いぬです』は、犬目線で書かれており犬を飼ったことがある人もない人も優しい気持ちになります。お子さんが、本を借りてきたらぜひ保護者の皆さまも一緒に読んでみてください。きっと癒やされると思います。

## 十の行事予定

- 二日（月）朝会（任命式）・交通指導日  
生活科校外学習日（二年）
- 三日（火）先生方の研修のため  
三時間授業（給食あり）
- 四日（水）後期児童総会
- 五日（木）クリーン作戦・PTAガラス拭き
- 鷹養交流（二年）
- 九日（月）スポーツの日（祝日）
- 十日（火）学芸会特別時間割開始
- 十一日（水）学芸会係活動①
- 十七日（火）学芸会係活動②
- 十八日（水）学芸会児童公開日  
鷹養交流学芸会
- 二十日（金）学芸会係活動③（諸準備）
- 二十一日（土）第一二五回学芸会
- 二十三日（月）振替休業日
- 二十四日（火）学芸会后片付け（五・六年）
- 二十五日（水）委員会
- 二十六日（木）稲作脱穀体験（五年）
- 二十七日（金）博物館社会見学（四年）

